

部門名	一般建築工事（小規模）
案件名	八束総合運動場野球場バックネット改修工事
工期（始）	令和3年11月9日
工期（終）	令和4年3月4日
場所	八束町
事業者名	(有)キョウワビルト工業
代表者名	代表取締役 宅和 弘晶
技術者役職	主任技術者
技術者名	中川 一政
工事概要	野球場メインスタンドバックネットの改修 (バックネット・支柱の取替、手摺の新設、外壁の塗装替え 他)
表彰理由	本工事は老朽化の進んだ野球場メインスタンドのバックネット、外壁等の改修を行ったものである。 天候の影響が懸念される冬期の工事であったが、綿密な工程管理を行いスムーズに工事を進めた。また、構造に関わる不測の事態にも、発注者に対し迅速に技術提案を行い適切に対処し竣工した。 出来形・品質管理も適正であり、全体的に優良な工事であった。

本工事の表彰技術者である、有限会社キョウワビルト工業の主任技術者（当時）中川一政氏は受賞の感想を、「この度、このような賞を頂き大変嬉しく思います。工事に関わった社員、協力業者の方々のご協力のおかげで頂けたと思っています。」と話す。

本工事で心掛けたことは、「休日は隣接した敷地で運動される方や散歩される方、子供さんも来られる場所でしたので、工事期間中にそういった方を巻き込む様なトラブルや公衆災害



が発生しないよう努めました。」、苦労したことについては、「既設と新設の取り合い部分の最終仕上げが水や湿気を嫌う施工が多く、施工時期が冬場であったため施工に適した日が非常に少なく、常に天候や気温を考慮しながら品質管理・工程管理をしたことです。」と語る。

中川氏は仕事における今後の目標は、「自分自身今後もさらに知識を高めると同時に次の世代の技術者育成にも全力で取り組んでいきたいと思います。」、やりがいについては、「建設業というのは、様々な場所から様々な業種の人が集まり、互いに協力し、知恵を出し、その過程で仕事をしながらも色々な事を学べますし、皆で一つの建物を完成させていく連帯感と達成感が感じられる所です。」と話す。

これから建設業界を目指す人へは、「建設業というのは建物を作るばかりではなく、インフラ整備や災害

復旧など地域社会が安全安心に暮らしていく上でも欠かせない職業であり、沢山の人のために役立っていると思います。これらのこと全てにおいてプライドと誇りを持って建設業に取り組んで頂きたいと思います。」とメッセージを送った。

最後に、中川氏が勤務する有限会社キョウワビルト工業について紹介してもらいました。「社員の技術向上や人材育成に力を入れていて資格取得なども全面的に会社の後押しがあり、常に働く社員を第一に考えてくれている会社です。また、現場運営に関しては若手が中心となって社員同士が毎日意見を出し合いながらとても活気がある職場です。」



有限会社 キョウワビルト工業
(写真右) 代表取締役 宅和氏
(写真左) 主任技術者 中川氏